

## 被災地 長田を歩く

「持続可能な町づくりと人づくりのために」

しみん基金・こうべ 理事

穎川久美

2022年1月10日(月・祝)に、「神戸  
あいウォーク2022」を開催しました。

1999年に始まり24回目です。昨年はコロナ禍で  
スタッフの現地中継によるオンライン配信のみ  
でしたが、今年は感染拡大防止に努めなが  
ら現地参加75名とオンライン配信でのハイ  
ブリッド開催でした。

小春日和の空の下、大国公園をスタートし、  
ゴールのふたば亭まで、長田商店街や住宅地で  
被災者の談話を聞き、歩きながら、震災に  
ついて皆で考える時間を共有できました。

阪神淡路大震災とは何だったのか、人は  
何を失い何を学んだのか、いま私たちは  
未来に向かい何をすべきなのか。

あいウォークは被災地長田を歩くことで  
市民と社会のあり方を考え、次世代に伝える  
ための企画です。今回は神戸大学の学生さん  
たちが参加協力して下さいました。また、  
初参加や遠方からオンライン視聴など様々な  
形で多くの方々に参加して頂きました。

すべての皆様に心から御礼申し上げます。

# しみん基金・KOBE NEWS

2022年03月 Vol.56

認定NPO法人しみん基金・KOBE 発行日2022年03月

〒651-0095 神戸市中央区旭通1-1-1-203 (サンピア2F)

[TEL]078-230-9774 [FAX]078-230-9786 [MAIL]kikin@stylebuilt.co.jp [HP]stylebuilt.co.jp/kikin

しみん基金・KOBEをご支援いただいている皆様へ感謝を込めて



Wednesday, December, 8th, 2021

# 2020年度助成事業成果報告会

## 2020年度助成事業 成果報告会

2021年12月8日に2年ぶりにKIITO・300で、成果報告会を実施することができました。

この会は各団体の事業によって得られた社会的な成果を、寄付提供者や審査のプロセスにご協力いただいた皆さんと共有し、新しい気付きや学び、出会いやネットワークづくりのきっかけになることを目的として開催しています。しかしコロナ禍のため、例年より30分短縮し、お菓子とお茶を楽しみながら交流する時間を省略しました。助成対象の7団体のうち復興支援ボランティア白樺隊は活動を実施することができず助成金を返還されたため不参加でしたが、他の6団体は10分ずつ成果を報告され、2021年度助成対象団体を含め30名が参加されました。最後に審査員長代行の相川さんよりみなさん成果の報告を熱心にされていてよかったが、できなかったことや失敗したこともお聞きできれば他団体も参考になったと思うと講評を述べられました。



2020年度助成された  
成果を報告された  
団体

### [一般枠]

01 (特活)ガジュマルの船	摂食障害をはじめとする精神疾患当事者が生きたい社会へ
02 がん患者グループゆずりは	がん患者グループゆずりは2020年度下期～2021年度上期度活動
03 (特活)淡路島アートセンター	田舎の景観再生・持続可能なくらしワークショップ事業
04 インターナショナル セワ ソサエティ	在日外国人のより良い未来作り
05 (特活)そらしど	神戸市内の障がい児に関する情報整理と発信イベント開催

### [特定枠]

T1 おたがいさまプロジェクト	#神戸で出来る復興支援 神戸写真洗浄&プチ防災セミナー
-----------------	-----------------------------

また、しみん基金・KOB E 特別賞を受賞したボランティアグループでいんぷるの植村宇宙さんに表彰状と目録をお渡ししました。でいんぷるは「障がい」のあるなしに関係なく、一緒に交流できる関係づくりを支援する大学生がメインのボランティアグループで、月に一度、イベントを開催しています。

ボランティアグループ  
でいんぷる



2021年度  
しみん基金・KOB E  
特別賞



## インターン生紹介

## 上四元 萌依

Mei kamiyotsumoto

こんにちは、初めまして。2月から、NPO法人ドットJPを通じてインターン生としてお世話になっております、関西学院大学経済学部の上四元 萌依(かみよつもと めい)です。

私は生まれも育ちも兵庫県です。しかし、恥ずかしながら地元について詳しくありません。この2か月間の活動を通じて少しでも地元のこと、市民活動のことを知り、そしてここで学んだことを今後の大学での学びに活用できるように多くの知識を吸収したいと考えています。



## インターンやってみませんか？

しみんな基金・KOBEは中間支援団体として市民活動を行っている団体に助成という形で市民活動をサポートしています。インターン活動を通じて市民活動に参加してみませんか。しみんな基金・KOBEはいつでもインターン活動をしてくださる方を募集しています。ご興味のある方はホームページからご連絡ください。

取材や記事作成  
中間支援の事業内容に  
興味のある方はぜひ



## お 仕事の内容

私がしみんな基金・KOBEでインターン生として行っている活動内容をご紹介します。最初に紹介する活動内容はしみんな基金・KOBEが助成をしている団体へのインタビューです。私は「被災地に学ぶ会」代表の方とお話しさせていただきました。オンライン上でインタビューでしたが有意義な時間を過ごすことができました。その後インタビュー記事を作成しました。そのほかにもしみんな基金・KOBEが神戸市からの補助事業で行っている食品配布の在庫管理などの事務作業も行います。

ご寄付いただきました。  
兵庫県遊技業協同組合様

兵庫県遊技業協同組合様は地域の触れ合いを大切にしながらよりよい社会づくりを進めることを目的に社会福祉貢献活動を行われています。その活動の一環として「はあくとふるふぁんど」では福祉活動や地域振興活動を行う各種団体への助成をされています。

平成14年よりしみんな基金・KOBEは「はあくとふるふぁんどボランティアあしすと部門」の事務受託をしており、毎年ご寄付もいただいています。頂きましたご寄付は当基金助成事業で、被災地支援である「特定枠」の助成金として活用いたします。

最後に継続的なご寄付に感謝申し上げます。(当基金・上四元 萌依)

## 27年目のひとり言

～人災～

新型コロナウイルス感染者が国内で始めて発見されてから2年が経とうとしている。2年前の4月には当時の安部内閣の下で、第1回目の緊急事態宣言が出された。ピークアウトしたかに見えては、また増加するの繰り返し、現在の第6波で、そろそろ終わりを迎えて欲しいと願っている。首都圏、関西圏に発出されている「まん延防止等重点措置」は、どうやら3月末辺りまで延長されるようだが、ターゲットは飲食店に限られ、週末になると繁華街や百貨店には人が溢れ返っていて、本当に効果があるの？と疑いたくなるのは私だけだろうか。

他方、東欧ではロシアによるウクライナへの軍事侵攻が現実のものとなった。「話し合いによる解決」を唱えていた多くの評論家達は沈黙しているが、2014年にウクライナの領土であるクリミア半島を武力によって併合したロシア・プーチン政権が話し合いに応じる訳はないだろう。この軍事侵攻がどのような結末を迎えるのかは解らないが、一方的な理不尽な理由によって国境を越え他国へ侵攻することが可能な事を、国連の常任理事国が示した事実は、これからの国際社会に大きな影響を与えるだろう。ウクライナから国境を越えて戦火から避難した難民への人道支援が、国際協力により行き届くことを祈っている。

しみん基金・こうべ専務理事

瀬戸口 仁三郎

「しみん基金・こうべ」の運営を支えて下さる賛助会員と寄付を募集しています。

個人会員 年間 3千円  
団体会員 年間 1万円

お申し込みは電話・ファクス・メールなどで、ご連絡いただくか、HPをご参照ください。

### 振込口座

三井住友銀行三宮支店 普通 8840183  
近畿労働金庫神戸支店 普通 4161854  
みなと銀行本店営業部 普通 1969895  
口座名義  
「特定非営利活動法人しみん基金・こうべ」  
郵便振替 00990・5・157334  
口座名義  
「しみん基金・こうべ」

### 会員数とご寄付のご報告(2022年2月末)

正会員 個人28名 2団体  
賛助会員 個人45名 13団体

寄付・募金合計金額 99万8千49円

#### 寄付者・募金一覧(敬称略・順不同)

飛田雄一、中島秀男、谷雅博、佐々木妙子、相川康子、村井雅清、木内玲子、三ヶ本義文、中谷豊、木村暉美、石田祐、萩原正五郎、大崎育代、中川寿子、近藤マヤ子、白水士郎、東晃佑、堤野瑛一、越山健治、山田泰子  
(一財)敬愛まちづくり財団、(株)フルハウス技研、(有)神戸国際マーケット、ヤフービジネスサービス

## 編集後記

今年のあいウオークは、ぽかぽかウオーク日和でした。オンライン配信が途中まで上手くいかなかったのですがオフラインとの併用で開催することができました。

ゴールのふたば学舎では恒例の豚汁配給はできなかったものの、ぜんざいをお配りすることができました。また、コープのご協力で、フリーズドライのスープやローリングストックについてのリーフレットをお土産としてお渡しすることができました。当日の募金やクレジットでのご寄付は、下記のとおりです。今回もご協力・ご寄付いただいたみなさまに厚く感謝申し上げます。(と)

ヤフー(株)、兵遊協福祉会、(有)ボック、今津建設(株)、あいウオーク実行委員会2022、成果報告会募金箱、オレンジフリスティ募金箱・自販機募金  
(2021年12月～2022年2月)  
※皆様方からの貴重なご厚志に深謝申し上げます。

※ご寄付、会費納入は、クレジット決済もご利用頂けますので活用ください。

当基金ホームページの「クレジット決済も」

「クレジットサポーター」からアクセスできます！

収入	募金	152,307円
	協力金	30,000円(近畿ろうきん)
支出	印刷費	5,500円
	材料費	6,193円
	保険料	6,000円
	クレジット手数料	661円
収支差額		163,953円(ご寄付)